

# 全国漁業信用基金協会 佐賀支所



## 1 佐賀県の紹介

佐賀県は、九州の北西部に位置し、東は福岡県、西は長崎県に接しており、美しい海岸線や多くの温泉地が点在しています。古代からの歴史を持つ土地で、県内各地で遺跡が発掘されています。なかでも吉野ヶ里遺跡は、国の特別史跡に指定されている大規模な遺跡で、公園化された園内には弥生時代の集落跡が復元されています。また、有田焼や伊万里焼、唐津焼といった伝統的な陶磁器の名産地でもあり、その美しさと技術の高さで食器としてだけでなく芸術品としても国内外で愛されています。



有田焼 ※写真提供元：佐賀県観光連盟

美味しい食べ物も魅力の一つです。呼子のイカや佐賀海苔、佐賀牛、ご当地グルメのシシリアンライス、小城羊羹など名物が盛りだくさん。ぜひ、佐賀の特産品を堪能してみてください。



呼子のイカ活造り ※写真提供元：佐賀県観光連盟

唐津くんちは、毎年11月2日から4日に唐津市で開催される秋祭りです。見所は、巨大な鯛や獅子、龍をかたどった14台の曳山（山車）で、豪華絢爛な漆の技法で作られています。夜には提灯の明かりが美しく浮かび上がり、昼は「エンヤ、エンヤ」というかけ声とともに町を巡行します。



唐津くんち ※写真提供元：佐賀県観光連盟

佐賀インターナショナルバルーンフェスタは、1985年より毎年10月末から11月初旬に佐賀市で開催されているアジア最大級の熱気球競技大会です。日本国内外から多くのバルーンリストが集まり、美しい熱気球が空に浮かび上がる光景が楽しめます。



※写真提供元：佐賀バルーンフェスタ組織委員会

## 2 佐賀県の水産業

佐賀県は、北に玄海、南に有明海という特性の異なる2つの海を有しています。玄海は、対馬暖流の影響を受ける外海漁場と

唐津湾や伊万里湾等の内湾漁場とがあり、多種多様な魚介類が生息する好漁場となっています。そこでは、基幹漁業のイカ釣り

をはじめ、タイやブリ等の釣り、定置網、アカムツ延縄、海士漁、また魚類やカキ、アカウニ、クルマエビ、真珠の養殖等、様々な漁業が営まれています。玄海の水産物は、「唐津ん魚」と呼ばれ、小規模で丁寧な漁法が盛んなため、鮮度と品質が非常に高いのが特徴です。県では、こだわりをもって唐津ん魚を取り扱っている県内の店を「唐津ん魚こだわりの店」に認定しています。玄海にお越しの際は、この認定店を利用されてみてはいかがでしょうか。

有明海は、潮の干満差が最大 6m にも及ぶため潮流が速く、また筑後川等多くの河川が流入していることから栄養豊富で典型的な内湾性の好漁場となっています。そこ

では、基幹漁業のノリ養殖をはじめ、刺網や貝類養殖、アンコウ網といった伝統漁業等が営まれています。当県の養殖海苔は、支柱式養殖によって海水の栄養と太陽の光をたっぷりと吸収できるため、旨味が強く口どけ抜群です。なかでも、厳しい基準をクリアした「有明海一番」は、生産割合が 1 万枚に 3 枚程度と言われており、自信を持ってお勧めできる逸品です。

また、竹崎ガニと呼ばれるガザミや瞳が青いハート型のムツゴロウ、エイリアンにそっくりなワラスボ等、特色ある有明海の水産物「まえうみもん」は、佐賀県水産会館 1 階にある JF 佐賀有明海直売所「まえうみ」で好評販売中です。



唐津ん魚 ※写真提供元：佐賀県



有明海ノリ養殖漁場  
※写真提供元：佐賀県有明海漁協



有明海のムツゴロウ  
※写真提供元：NHK クリエイティブライブラリー

### 3 佐賀支所の概要 (令和 6 年 9 月 30 日現在)

- 住所：佐賀県佐賀市西与賀町大字厘外 821-4 (佐賀県水産会館 2 階)
- 電話番号：0952-23-7823
- 代表：理事 川寄 和正
- 会員数：24 会員
- 出資総額：625,050 千円
- 保証残高：7,359,596 千円
- 役員数：5 名

### 4 佐賀支所の取組

玄海では、水温の上昇が深刻な影響を及ぼし、藻場の磯焼けやイカ釣りの不漁等が続いています。また有明海でもノリ養殖が少雨とプランクトンの異常発生による栄養不足に見舞われ、生産枚数の大幅な減少が生じており、令和 4 年度に 19 年連続生産日本一の座を明け渡して以降、不作が続いています。こうした中、佐賀支所では令和

4 年度にノリ養殖の大不作を受けて創設された佐賀県漁業被害対策特別資金の保証料率を引き下げて漁業者支援を行いました。今後とも県市町や漁協、九州信漁連と連携し、これらの事象に適切に対応するとともに、迅速な保証提供を行うなどして保証機関としての役割を果たしてまいります。